

## JIS Z 2305:2013 非破壊試験技術者資格試験

### 再認証試験受験申請に関する注意事項（よくある不備について）

再認証試験受験申請に関するよくある不備についてまとめました。2019年春期再認証試験（資格証明書の有効期限が2019年9月30日までの方が対象）の受験申請をされる方は、申請書を提出する前に本書を確認してください。

申請書類に不備があった場合、再提出が要求されますので、記入もれがないように注意してください。

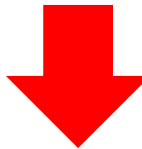
#### よくある不備一覧

1	<全レベル共通> ④～⑦【再認証試験受験意思の確認】、【受験地区】の記入もれ又は記入ミス
2	<レベル1又はレベル2のUTの方> 【⑧UTの実技選択】の記入もれ
3	<レベル3の方> 【⑨実技能力の確認書類<表紙>】の添付もれ

※詳細は次頁以降参照

◇再認証受験申請書の見本

2017年春期専用 JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験 再認証受験申請書		受験申請書発行番号 J20170400388	AA004880																																						
<p>日程表で案内している再認証試験の日曜日は受験できない場合も、本申請を行わないと今期中に行う再認証再試験の受験機会を失います。資格継続の意思がある方は必ず本審議を締切前までに事務局まで郵送し、再認証再試験の権利を得てください。</p> <p>◆重要◆再認証の受験期間は、本申請書に記載されている年期的みです。※翌期への振替等はできません。</p>																																									
<table border="1"> <tr> <td>受験年次</td> <td>2017年春期</td> </tr> <tr> <td>試験種別</td> <td>再認証</td> </tr> <tr> <td>申請NDT方法・レベル</td> <td>RT・レベル3</td> </tr> <tr> <td>現有資格の認証番号</td> <td>N10084210</td> </tr> <tr> <td>個人コード</td> <td>P00212183</td> </tr> </table>	受験年次	2017年春期	試験種別	再認証	申請NDT方法・レベル	RT・レベル3	現有資格の認証番号	N10084210	個人コード	P00212183	<table border="1"> <tr> <td>受検者氏名</td> <td>シメイ 氏名</td> <td>生年月日</td> <td>1959年05月15日生</td> </tr> <tr> <td>性別</td> <td>1.男性</td> <td>業種</td> <td>20.その他</td> </tr> <tr> <td>勤務先名</td> <td>〒1234567890</td> <td>電話番号</td> <td>012-345-6789</td> </tr> <tr> <td>所属部署名</td> <td>〒1234567890</td> <td>FAX番号</td> <td>012-345-6789</td> </tr> <tr> <td>E-mail</td> <td>testna@test.com</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>送付先指定</td> <td>3.担当者</td> <td>送付先受検者名又は担当者名</td> <td>担当者 担当名</td> </tr> <tr> <td>送付先住所</td> <td colspan="3">123-4567 都道府県市区町村大字・小字 番地1-2-3-4-5-6-7-8-9-0</td> </tr> </table>	受検者氏名	シメイ 氏名	生年月日	1959年05月15日生	性別	1.男性	業種	20.その他	勤務先名	〒1234567890	電話番号	012-345-6789	所属部署名	〒1234567890	FAX番号	012-345-6789	E-mail	testna@test.com			送付先指定	3.担当者	送付先受検者名又は担当者名	担当者 担当名	送付先住所	123-4567 都道府県市区町村大字・小字 番地1-2-3-4-5-6-7-8-9-0			<p>70020</p> <p><b>JNDI</b> 一般社団法人 日本非破壊検査協会 認定試験本部</p> <p>1700388</p>	
受験年次	2017年春期																																								
試験種別	再認証																																								
申請NDT方法・レベル	RT・レベル3																																								
現有資格の認証番号	N10084210																																								
個人コード	P00212183																																								
受検者氏名	シメイ 氏名	生年月日	1959年05月15日生																																						
性別	1.男性	業種	20.その他																																						
勤務先名	〒1234567890	電話番号	012-345-6789																																						
所属部署名	〒1234567890	FAX番号	012-345-6789																																						
E-mail	testna@test.com																																								
送付先指定	3.担当者	送付先受検者名又は担当者名	担当者 担当名																																						
送付先住所	123-4567 都道府県市区町村大字・小字 番地1-2-3-4-5-6-7-8-9-0																																								
<p>私は、資格試験実施案内「再認証」に記載された内容に同意し申請を行います。</p> <table border="1"> <tr> <td>①申請書提出日</td> <td>20 年 月 日</td> <td>②申請者署名</td> <td>③押印</td> </tr> </table>				①申請書提出日	20 年 月 日	②申請者署名	③押印																																		
①申請書提出日	20 年 月 日	②申請者署名	③押印																																						
<p>④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち一つ選んで番号を記入</p>		<p>1. 受験します。 2. 再認証試験は欠席し、再試験1回目からの受験を希望します。 3. クレジット申請します。←【レベル3申請者のみ選択可】 ※1.～3.が不合格の場合、自動的に直近の再試験受験へ移行するため⑥⑦は必ず記入。</p>																																							
受験地区	⑤再認証試験	④で1.を選択した方は、日程表を参照し受験希望地区（2桁の番号）を1地区記入。④で2.または3.を選択した方は、'99'と記入すること。																																							
	⑥再試験1回目	④で1.2.3.のいずれを選択しても記入のこと。 再試験の受験地区は、東京と大阪の2地区のみです。（再認証の再試験機会は2回） 日程表を参照し、東京"13"と大阪"27"の2地区から選択し⑥、⑦へ各々記入。																																							
	⑦再試験2回目																																								
	⑧UTの実技選択	* "2" (Gタイプ) 又は "3" (Rタイプ) を選択し記入。←【UT1、UT2申請者のみ記入】																																							
[レベル3申請者のみ記入]	⑨実技能力確認書類 ※右欄の1.～4.のうち一つ選んで番号を記入	1. 実務経歴書 2. 実技能力を証明するレポート 3. 申請NDTレベル2資格証明書を保持 4. 申請NDTレベル2資格試験合格有効な新規認証申請書を保持	<table border="1"> <tr> <td>証明番号</td> <td>氏名</td> <td>認証番号</td> <td>N</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>認証番号</td> <td>N</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>認証申請書発行番号</td> <td>R</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	証明番号	氏名	認証番号	N									認証番号	N									認証申請書発行番号	R														
証明番号	氏名	認証番号	N																																						
		認証番号	N																																						
		認証申請書発行番号	R																																						



1	④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち一つ選んで番号を記入	1. 受験します。 2. 再認証試験は欠席し、再試験1回目からの受験を希望します。 3. クレジット申請します。←【レベル3申請者のみ選択可】 ※1.～3.が不合格の場合、自動的に直近の再試験受験へ移行するため⑥⑦は必ず記入。									
	2	⑤再認証試験	④で1.を選択した方は、日程表を参照し受験希望地区（2桁の番号）を1地区記入。④で2.または3.を選択した方は、'99'と記入すること。								
		⑥再試験1回目	④で1.2.3.のいずれを選択しても記入のこと。 再試験の受験地区は、東京と大阪の2地区のみです。（再認証の再試験機会は2回） 日程表を参照し、東京"13"と大阪"27"の2地区から選択し⑥、⑦へ各々記入。								
3	⑧UTの実技選択	* "2" (Gタイプ) 又は "3" (Rタイプ) を選択し記入。←【UT1、UT2申請者のみ記入】									
		⑨実技能力確認書類 ※右欄の1.～4.のうち一つ選んで番号を記入	1. 実務経歴書	(第三者)	証明番号	氏名	認証番号	N			
			2. 実技能力を証明するレポート				認証番号	N			
		3. 申請NDTレベル2資格証明書を保持				認証申請書発行番号	R				
		4. 申請NDTレベル2資格試験合格有効な新規認証申請書を保持									

**①④～⑦【再認証試験受験意思の確認】、【受験地区】の記入もれ又は記入ミス <全レベル共通>**

④に“1”又は“2”、“3”の番号のいずれか一つを記入し、⑤～⑦の全ての欄に該当する2桁の番号を記入してください。

**HP掲載【(SA2-1) 再認証試験日程表 2019年春期 JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験】**

【④再認証試験受験意思の確認】																													
“1”	“2”	“3” (レベル3の場合のみ)																											
再認証試験から受験します。	再認証試験は欠席し、再試験1回目からの受験を希望します。	クレジット申請します。																											
記入例【⑤～⑦受験地区】																													
※受験地が東京の場合	※再試験受験地が東京の場合	※再試験受験地が大阪の場合																											
<table border="1"> <tr> <td>④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">受験地区</td> <td>⑤再認証試験</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>⑥再試験1回目</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>⑦再試験2回目</td> <td>13</td> </tr> </table>	④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	1	受験地区	⑤再認証試験	13	⑥再試験1回目	13	⑦再試験2回目	13	<table border="1"> <tr> <td>④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">受験地区</td> <td>⑤再認証試験</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>⑥再試験1回目</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>⑦再試験2回目</td> <td>13</td> </tr> </table>	④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	2	受験地区	⑤再認証試験	99	⑥再試験1回目	13	⑦再試験2回目	13	<table border="1"> <tr> <td>④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">受験地区</td> <td>⑤再認証試験</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>⑥再試験1回目</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>⑦再試験2回目</td> <td>27</td> </tr> </table>	④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	3	受験地区	⑤再認証試験	99	⑥再試験1回目	27	⑦再試験2回目	27
④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	1																												
受験地区	⑤再認証試験	13																											
	⑥再試験1回目	13																											
	⑦再試験2回目	13																											
④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	2																												
受験地区	⑤再認証試験	99																											
	⑥再試験1回目	13																											
	⑦再試験2回目	13																											
④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	3																												
受験地区	⑤再認証試験	99																											
	⑥再試験1回目	27																											
	⑦再試験2回目	27																											
受験地区コード(2桁の番号)及び日程については、HP掲載(SA2-1)の10頁及び11頁参照。	再試験受験地は東京(13)又は大阪(27)のみ。 日程はHP掲載(SA2-1)の12頁参照。																												
受験料について																													
再認証試験から受験料が発生します。	再認証試験再試験1回目から受験料が発生します。	再認証試験(クレジット申請)から受験料が発生します。																											

**②【⑧UTの実技選択】の記入もれ <レベル1又はレベル2のUTの方>**

“2”又は“3”を記入してください。

**HP掲載【(SA2-1) 再認証試験日程表 2019年春期 JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験】**  
13頁「9. 超音波探傷試験(UT)実技試験で使用するデジタル超音波探傷器について」

受験申請書記入用番号	デジタル超音波探傷器のタイプ	メーカー
2	Gタイプ	GE センシング&インスペクション・テクノロジーズ株式会社
3	Rタイプ	菱電湘南エレクトロニクス株式会社

### ③【◎実技能力の確認書類<表紙>】の添付もれ <レベル3の方>

レベル3を申請する場合は、「実技能力の確認書類<表紙>」及び「実技能力の確認書類（選択した（1）～（4）のいずれかの添付書類）」の提出が必要です。特に、「実技能力の確認書類<表紙>」の提出もれが多く見受けられますので、ご注意ください。

#### HP掲載【(EB3) レベル3 実技能力の確認書類について】の3頁「実技能力の確認書類<表紙>」

#### <選択肢別の提出書類一覧>

確認書類の選択肢	提出書類	提出枚数
(1) 実務経歴書	「実技能力の確認書類<表紙>」 + 実務経歴書 + 証明者（第三者）の資格証明書のコピー	3枚以上
(2) 実技能力を証明するレポート	「実技能力の確認書類<表紙>」 + 実技能力を証明するレポート + 証明者（第三者）の資格証明書のコピー	3枚以上
(3) レベル2資格証明書保持	「実技能力の確認書類<表紙>」 + 申請する NDT 方法のレベル2の資格証明書のコピー	2枚
(4) レベル2資格試験合格	「実技能力の確認書類<表紙>」 + 申請する NDT 方法のレベル2の新規認証申請書のコピー	2枚

※上記の提出枚数には、受験申請書と資格継続調査票の2枚を含んでおりません。

以上